

巨大な国内市場と経済発展を背景に  
「ビジネス」として急速に発展する「緑色」化

百崎 賢之

(国際領域 上席主任研究官)

# (1) 中国の有機製品の発展過程

出典: 中国・智研諮詢による基本に筆者が整理したもの。

- ① 探索段階 1980年代 先進国で有機農業・有機製品の市場が発展⇒中国有機製品の需要を引き出す  
= 国外の認証機構の中国への進出が、国内有機食品産業発展への萌芽。  
1990 EU向けに初めての有機製品輸出(浙江省の紅茶・緑茶)、認証機関はオランダのSKAL
- ② スタート段階 1990年代 有機農業の発展の原動力は、主に輸出需要。…輸出の95%以上が日本及び欧米各国向け。  
⇒ 自らの有機製品認証機構の設立、基準の制定へ  
2002 中緑華夏有機食品認証中心(COFCC)設立 初の国内認可機関(農業部系※) 国内有機食品認証スタート  
2003 国家環境保護局有機食品発展中心(OFDC) IFOAMの国際認可を得た中国初の有機認証機関に  
※ 他方で、農業部系組織では、これと並行して中国全土で「緑色食品」を推進(制度発足自体は1992年)
- ③ 快速発展段階 2001年以降 中国の経済社会発展と人民生活の水準の向上  
⇒国内市場での有機製品需要が次第に増加。  
科学技術と経済の急速な発展、依拠し得る法令の整備  
2005 中華人民共和国国家標準(有機製品) 中国国家標準化管理委(現・国家市場監督管理委)公告  
2013 有機製品認証管理弁法 国家質量監督檢驗檢疫総局(現・国家市場監督管理総局)令  
2017 認証機構管理弁法 国家質量監督檢驗檢疫総局(現・国家市場監督管理総局)令

## (2) 有機栽培面積等でみた中国の世界における地位

(資料：IFOAM 2019データ (◎以外))

有機栽培面積全体 221.6万ha (世界第7位) 栽培面積に占める比率 0.4% ※日本は0.2%

(参考) 第1位の国: 豪州

(2位以下、アルゼンチン、スペイン、米国、インド、フランスの順)

|      |         |         |          |                |
|------|---------|---------|----------|----------------|
| 穀物   | 81.0万ha | (世界第1位) | 0.81%    | 第2位の国: ドイツ     |
| 豆類   | 7.0万ha  | (世界第3位) | 2.5%     | 第1位の国: フランス    |
| 柑橘類  | 1.2万ha  | (世界第4位) | 0.4%     | 第1位の国: イタリア    |
| 温帯果実 | 11.6万ha | (世界第1位) | 2.0%     | 第2位の国: イタリア    |
| 熱帯果実 | 3.4万ha  | (世界第1位) | 1.1%     | 第2位の国: ドミニカ共和国 |
| ブドウ類 | 1.4万ha  | (世界第6位) | 1.8%     | 第1位の国: スペイン    |
| 油料作物 | 46.6万ha | (世界第1位) | 2.3%     | 第2位の国: ロシア     |
| 野菜類  | 5.5万ha  | (世界第3位) | 0.2%     | 第1位の国: 米国      |
| 有機綿  | 1.9万ha  | (世界第3位) | (1.9万ha) | 第1位: インド       |

生産者数: 6,308経営体 生産量(耕種作物のみ): 1,502万トン(◎ 中国政府2020データ)

(参考) 野生採集 154.98万ha

ミツバチ巣箱 22.9万個 (世界第6位)

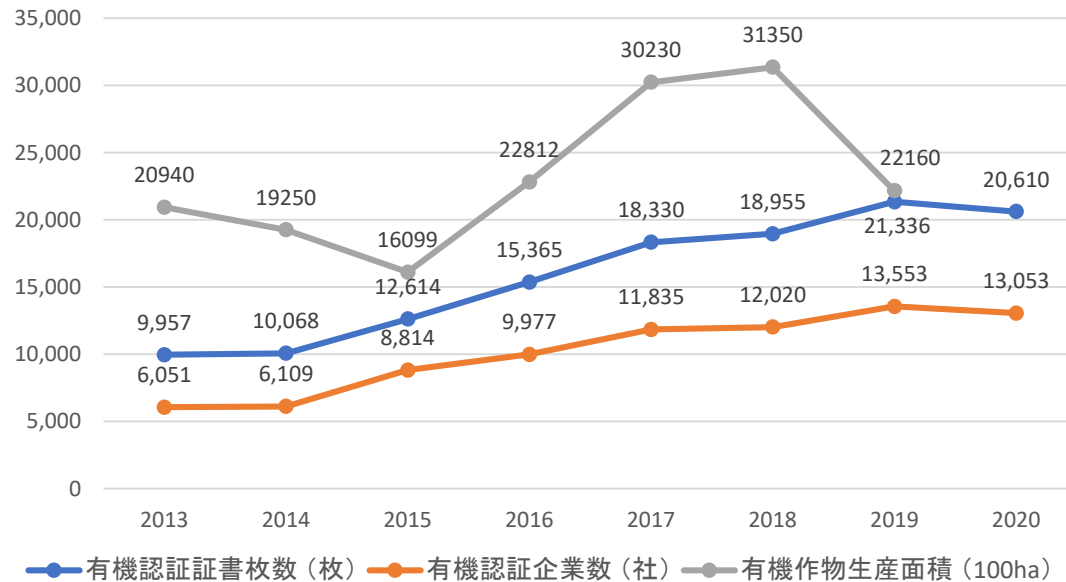
第1位 : ブラジル

水産物 56.1万トン(世界1位)

第2位 : アイルランド

### (3) 有機産品と緑色食品の推移

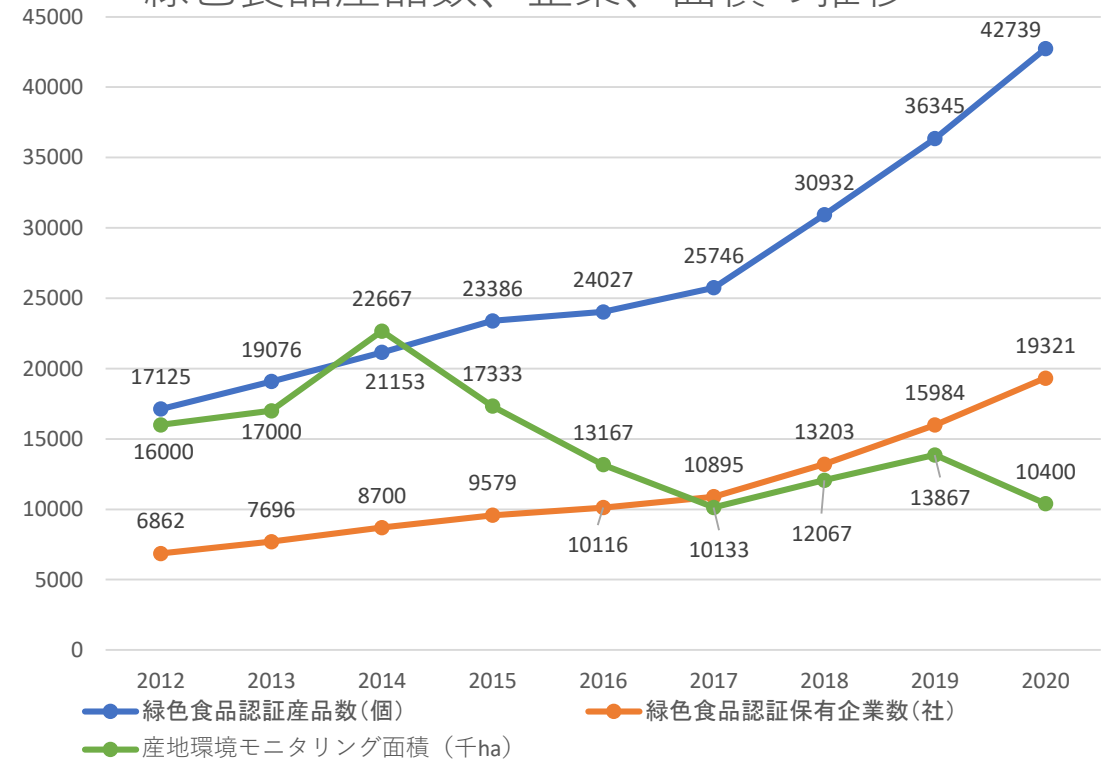
有機認証証書、企業、面積の推移



出典: 証書枚数・企業数 国家認証認可局公表資料  
生産面積 IFOAM年報 (2015-2020)

注: 有機産品の認証期間:1年

緑色食品産品数、企業、面積の推移



出典: 中国緑色食品発展中心「2020年緑色食品統計年報」

緑色食品の認証期間:3年

## (4) 有機産品の生産面積・生産量と国内販売額

| 作物種類     | 生産面積     | 比率    | 生産量    |
|----------|----------|-------|--------|
| 穀物       | 115.4万ha | 47.5% | 961万トン |
| 豆類       | 56.9万ha  | 23.4% | 160万トン |
| 木の実、ハーブ等 | 20.3万ha  | 8.4%  | 114万トン |
| 野草類      | 16.0万ha  |       | 80万トン  |
| 果物       | 14.2万ha  |       | 66万トン  |
| 漢方薬材     | 11.0万ha  |       | 46万トン  |

国家認証認可監督管理委員会調べ(2020年)

有機牛頭数:88万頭、有機羊321万頭、有機豚24万頭、有機鶏151万羽(同上:2018年)

国内小売販売額(2020年 同上)

701億円      うち加工品 645億円、植物類47億円、畜産物5億円

(参考) 緑色食品小売販売額:5,076億円(2020年 中国緑色食品発展中心年報)

## (5) 有機産品の国内市場と海外市場

○ 主な有機産品の購買層( 徐・岩元(2013))

①高所得層と健康志向層 ②安全・安心を追求する妊婦、乳児や高齢者等 ③海外帰国者 ④高レベル教育層(大学教授など) ⑤ 外資系企業の高級管理者 ⑥私営企業の自営主 ⑦高地位の公務員

○ 主な有機産品の小売販売店 (同上)

①外国系スーパー:C社 M社 W社 ② 国内系スーパー:C H L((注)Lは正確にはタイ系)  
③専門店:O-ストア L城 H ④ 生産者直営店:J(北京) A(北京) C(上海) ⑤ネット販売

○ 輸出相手国と販売額(2020年)(国家市場監督管理総局調べ)

① ドイツ 5.45億米ドル ② フランス 2.68 ③ オランダ 1.39 ④ 米国 1.18 ⑤ 英国 0.47  
⑥ カナダ 0.30 ⑦ イタリア 0.23 ⑧ 豪州 0.20 ⑨ デンマーク 0.15

○ 輸出貿易額 13.4億米ドル(2020年 同上)

- ・ うち 初級産品 2.8億 加工産品 10.6億
- ・ 有機野生採集産品 97万米ドル 有機動物産品 352万米ドル
- ・ 国内販売額:輸出額≒8.2:1(1ドル=6.37人民元(2022.4. 18のレート))

## (6) 有機産品・緑色食品に対する政府の主な支援策

### ● 地方政府と農業農村部のコラボ

江西省政府が同部と共同し、省全体を「緑色有機農産品基地「特区」」化する試み(2025年を目標年次)

緑色有機産業の生産基地の建設、緑色有機農産品生産経営企業の増大、産地環境の全面的向上、  
緑色有機農産品のブランド化、安全管理強化等

青海省「緑色有機農畜産品の輸出・移出地」建設、江蘇省「緑色構築循環農業特区」等

### ● 地方政府によるソフト支援 「有機」に特化せず、「緑色食品」とともに推進

#### ① 認証取得補助

- ・ (重慶市) 緑色食品認証新規取得に1件当たり1万元、有機食品に2万元の助成
- ・ (寧夏回族自治区) 緑色食品認証取得に2万元、有機農産品に1万元 (ほかにGAP認証取得に3万元など)

#### ② 緑色防除への補助

- ・ (黒龍江省) 緑色食品標準化基地の建設と併せ、同基地における農作物病虫害の「緑色防除」に対して補助

#### ③ 広告宣伝支援

- ・ (広東省広州市) 「緑色食品宣伝月間」に合わせた事業者によるライブコマースを企画

#### ④ 売店やネット上の店舗の開設に対し補助

- ・ (黒龍江省牡丹江市) 緑色・有機食品企業の店舗開設に対し、省内:2万元、省外:4万元、ネット店舗5万元

# 参考文献

## 【日本語文献】

- 山田七絵(2019)「中国の有機農業ビジネスー現代の「四千年農夫」をめざして」日本貿易振興機構・アジア経済研究所『IDEスクエア』, [https://www.ide.go.jp/Japanese/IDEsquare/Analysis/2019/ISQ201910\\_001.html](https://www.ide.go.jp/Japanese/IDEsquare/Analysis/2019/ISQ201910_001.html)
- 徐 屹暉・岩元泉(2013)「中国有機農業の発展と有機認証システムの構築」鹿児島大学農学部学術報告63号(2013年3月), <https://agriknowledge.affrc.go.jp/RN/2030892591.pdf>
- 李 顕軍(2016)「中国における有機農業発展の現状と展望」, 2016年2月大阪大学中国文化フォーラムOUFCブックレットVol.8「中国の食・健康・環境の現状から導く東アジアの未来:地域研究における文理融合モデルの探究」

## 【外国語文献】

- 産業信息(2021)産業信息网「2020年中国有機食品行業發展現状分析」2021年7月1日, <https://www.chyxx.com/industry/202107/960497.html>
- 中国綠色食品發展センター(2021)「2020年 綠色食品統計年報」, <http://www.greenfood.agri.cn/ztzl/tjnb/lssp/>
- 中国市場監管総局(2021)「中国有機産品認証与有機産業發展(2021)」, <https://weibo.com/ttarticle/p/show?id=2309404685630314512551>
- FiBL(2021)「The World of Organic Agriculture 2021」, <https://www.fibl.org/fileadmin/documents/shop/1150-organic-world-2021.pdf>